

湯梨浜中学校だより

『礼輪笑活(れいわしょうかつ)』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文
令和元年7月19日



【「心を開いて」有意義な夏休みに】明日から37日間の長い夏休みに入ります。少しはゆったりとした時間を持ち、普段できないことにも挑戦してほしいと思います。生涯で一度しかない中学時代、楽しい思い出をたくさん作り、中学生としてのこの一時を満喫したり、新しい自分を見つけてさらに高めていってください。また、学習面では、一学期にじっくり取り組めなかった苦手な教科や、わからないままになっていたところをしっかりと復習して2学期に備えましょう。

しかし、開放的になりすぎて「思わぬ落とし穴」に引き込まれるのもこの「夏休み」です。昨年のタイのサッカー少年たちが洞窟探検をして出られなくなり、世界中の多くの方々に大変な心配や迷惑をかけたことがありました。けっして「他人事」ではなく、海や山等の自然に親しめる絶好の機会でもありますが、「自然の力」を甘くみてはいけません。「興味本位・油断」は大敵！

最近スマホやパソコンなどで交友関係を広げている人もいますが、間違った方向に進んだり、将来への道を閉ざしてしまわないように、誘惑に流されずに自分自身を大切にしてください。

ところで、7月10日に職員室前の階段に設置された柴山抱海先生の「開」という作品を設置した式典がありました。その式典の生徒代表の杉井さんのお礼の言葉の中に「開く」という字の下ところが広く開かれて書いてあり、「心を開いて、さまざまな人と出会い生活していくことの大切さを感じた」というような話がありました。これからの社会を担う皆さんには、「心を開いて」たくさんの出会いと色々な体験をしてほしいと思います。この間、「熱中症予防には特に留意して」8月26日の始業式には、全員、日焼けした元気な姿で会いましょう。

【山崎美保先生お世話になりました。】この4月から理科を中心にご指導いただいた山崎先生とこの一学期をもってお別れすることになりました。先生は丁寧にわかりやすく教えてください、優しくご指導いただきました。本当にありがとうございました。



【コンクール・県総体・中国大会・全国大会等、それぞれの場で活躍を！】

この夏休み中にも、各部の大会やコンクール等が行われます。県吹奏楽コンクールに吹奏楽部が出場、ダンス部もいよいよ地域のお祭りでデビューします。陸上部の全国大会出場を始め、県総体や中国大会等それぞれの舞台での大活躍を期して熱いエールを送りたいと思います。6月上旬の県総体予選でも、結果はどうあれ生徒たちの最後まで力の限り頑張る姿にとっても感動しました。一生懸命に取り組んだ後の晴々とした表情に、「勝ち負けだけではない何か」「将来につながる大切なもの」がそこにはありました。美術部・科学部もそれぞれの作品作りや研究に、家庭部もお茶会等に向けて力を入れて地道な活動を続けています。この夏も、見ている人や聴いている人、そして自分自身が感動できるような湯梨浜中学校の生徒らしい元気で立派な姿を期待しています。

